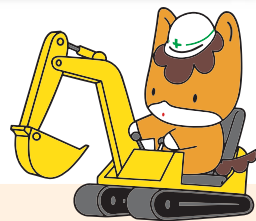


「建設」



高山 久美子



会社名	株式会社萩原工業
所属名	工事部
入社歴(勤続年)	平成26年5月入社(勤続1年11か月)
業務上の資格	2級建築施工管理技士 2級建築士
趣味	アウトドア(愛犬と一緒に)

企業データ 社員数 25名(うち女性3名)

概要は土木工事全般・建築企画建設を行う会社で、具体的には、公共団体が発注する、土木を主体とした公共事業や公共建築と、民間から発注される住宅建築やリフォームなどを行っています。

学生時代の興味は「近代建築とインテリア」

そんな私が、現場監督を志し、今日まで現場一筋18年！

なぜ群馬を？ なぜ建設業を？

群馬は地元なので、県外就職は選択しませんでした。学生のころは近代建築やインテリアに興味があり、全体としてはモノづくりに携われる職業を希望しました。でも、デスクワークが苦手な自分を良く知っていたので、現場で体を動かしながら、いろいろな経験ができそうな現場監督を希望し、現場一筋18年になります。

担当する仕事は？

お施主様との打合せから始まり、現場での段取りと職人の方への指示のほか、測量・墨出し・安全管理・出来形管理、そして書類作成(積算・見積り・施工図作成)など、建築現場の現場監理一般に言うところの現場監督(現場代理人)です。

思い出深いこと

自分の好きなデザインの建物などを施工し、それが完成したときはとても印象深いです。特に細かいディテールにこだわったデザインは、施工時の納まりが難しいので、イメージ通りに出来上がったときは達成感が大きいです。

自分の職場をとおして、女性の建設業進出はどう感じますか？

体力的には、確かに男性社会を感じさせられますが、女性として特にハンデとなることを意識したことはありません。建設現場は連帯感が強いですから、重いものは手伝ってもらえることも少なくないです。

家庭との両立について

職人さんや会社の上司など、周りの人たちのサポートに頼っている部分が大きいです。

また、旦那さんには、家事など全般を頼り切っているかもしれません・・・。



後輩やこれから建設業を目指す女性たちへメッセージ！

まだまだ女性の少ない職業ですが、女性にも活躍できる部分がたくさんあるので頑張ってほしいです。精神的にも肉体的にもタフでないと続けていけない仕事ですが、まず興味があれば業界に飛びこんでください！ 特に、体育会系女子カモン！